



Risk Management

リスクを未然に防ぐ部下マネジメント研修

<マネジメント分野>

部下を被害者・加害者にしないために。

- | | |
|--------|--------------------|
| ▶ 標準時間 | 7時間（1日） |
| ▶ 受講者数 | 20名程度まで |
| ▶ 対象者 | 管理・監督職（はじめて部下をもつ方） |

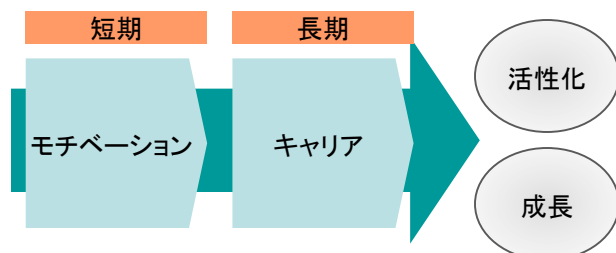
ヒューマンリスクマネジメントの基本

はじめて部下をもつ管理・監督職は、目前の部下が直面するリスクを察知して対処するとともに、部下のモチベーションを高め、職場を活性化させていく必要があります。

また部下のキャリアに関する要望や悩み、不安などを受け止め、職場に適応していけるよう支援することも管理・監督職としての仕事の一部となります。

本講座では、リスクの観点から目前の部下をマネジメントするために必要な基礎知識を学習します。

管理・監督職の部下マネジメント(あるべき姿)



研修概要

▶ ゴール

- ・ 日々、部下をマネジメントするための基礎知識を身につける。
- ・ 部下のキャリア形成を支援するための基礎知識を身につける。

▶ 進め方

- ・ 講義では、上司と部下の心理について、理論と事例を織り交ぜながら学習します。
- ・ 個人演習とグループ討議を盛り込むことで、受講者の体験と結びつけて学習します。

▶ 特長

- ・ 本講座では、事例と理論両面から学習することで、受講者の気づきを促します。
- ・ 知識学習に基づいて、受講者が自分で防止策を考えるヒントをご提供します。

プログラム例

午前

- オリエンテーション
 - ・ 管理・監督職の果たすべき役割
 - ・ 日本的経営に内在するリスク
 - ・ 「ゆとり教育世代」とリスク
- メンバーからみたリーダーシップ
 - ・ リーダーとは
 - ・ リーダーシップとは
 - ・ メンバーシップとリーダーシップ
- ケーススタディ
 - <グループ討議> 鬼の上司か仏の上司か

午後

- キャリアマネジメント
 - ・ 21世紀のキャリア
 - ・ キャリア発達課題
 - ・ キャリアモデル諸論
 - ・ キャリア設計
- ケーススタディ
 - <グループ討議> 一皮剥けた経験について
- まとめ

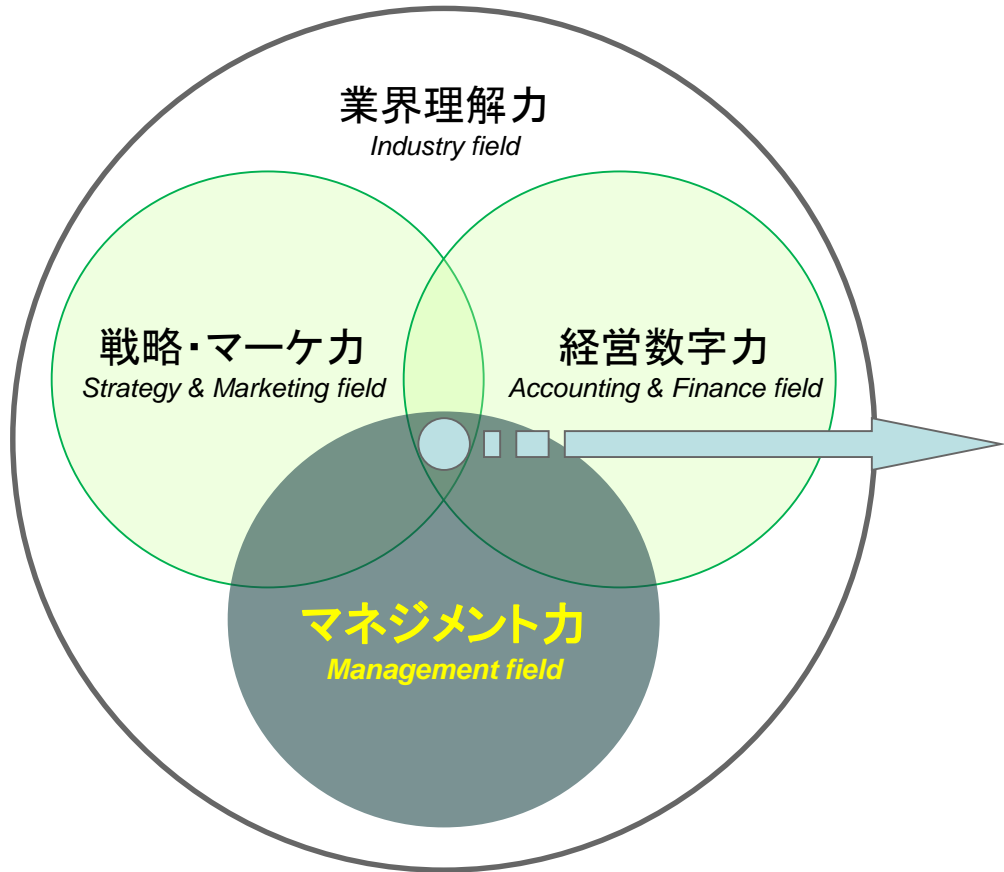
本講座の位置づけ

経営感覚養成研修では、経営感覚を以下のように位置づけています。

業界固有の商慣習や数字をおさえる

“商いの仕組み”(業界理解力)	Industry field
“儲けの仕組み”(経営数字力)	Accounting & Finance field
“売れる仕組み”(戦略・マーケティング力)	Strategy & Marketing field
“管理の仕組み”(マネジメント力)	Management field

これらの融合領域において養うべきもの。



お問い合わせ先

株式会社アジア・ひと・しくみ研究所 講師派遣グループ
TEL 022-399-9299 FAX 022-399-9736
E-mail info@ahsi.jp

会社概要

社名 株式会社アジア・ひと・しくみ研究所 (ASIA HUMAN&SYSTEM INSTITUTE, LTD.)
代表者 新井 健一
設立 2014年1月20日
所在地 《仙台本社》〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生7-20-10 Patio irisB 101
TEL 022-399-9299 FAX 022-399-9736
業務概要 経営支援、講師派遣及び地域活性
HP <http://ahsi.jp>

東北で働きたい。日本を広く使おう！

Asia Human & System Institute

